

# 法人内部研修カリキュラム

入職1年目職員		社会人・組織人としての心構えと障がい福祉、保育教育職種としての基本的知識の獲得を図る。		
研修カテゴリー		研修内容	研修内容	研修担当
A	法人事業・運営に関する研修	法人理解Ⅰ	① 法人運営理念についての理解	法人本部
			② 法人の歴史についての理解	
		法人理解Ⅱ	① 法人実施事業の理解Ⅰ(座学)	法人本部
			② 法人実施事業の理解Ⅱ(沼駆地区)	
			③ 法人実施事業の理解Ⅲ(神辺)	
		法人理解Ⅲ	① 就業規則の理解	人財企画室
② 法人各種規程の理解				
③ 倫理綱領・行動規範の理解				
B	業務遂行に関する研修	業務遂行知識 基礎	① 接遇・マナー研修	法人事務局
			② 挨拶・報告・連絡・相談を学ぶ	
C	保育・障がい福祉に関する研修	保育・児童・障がい福祉 基礎知識	① 発達(保障)を学ぶ	保育分野
			② 知的障がいを学ぶ	主任
			③ 発達・実践・芽生え	児童分野
D	人権擁護に関する研修	人権擁護研修(基礎)	① 人権擁護 法令と心構え	権利擁護委員会
E	危機管理に関する研修	危機管理基礎研修	① 医療支援の基礎	看護部
			② 感染症対応の基礎	
			③ 防災対応の基礎	危機管理委員会
			④ 救急対応の基礎 (救急蘇生法等)	各事業所
F	フォローアップ研修	半期のフォロー	① 半期を終えた振り返りと同期の繋がり	人財企画室
G	キャリアアップに関する研修	自己啓発	① 人事考課制度の概要	管理者

入職2年目職員		現場実践を1年終えて、応用力や思考の広がりの可能性を広げる。		
B	業務遂行に関する研修	業務遂行知識 応用	① 他職種間 連携を学ぶ	管理者
			② 労務自己管理を学ぶ	法人事務局
C	保育・障がい福祉に関する研修	保育・児童・障がい福祉 専門知識	① ICF理念の理解	C
			② ノーマライゼーション理念の理解	
			③ 障害者権利条約の理解	
			④ 児童憲章の理解	
	実践テーマ研修	⑤ テーマ レポートから実践を学ぶ	相談支援事業所	

中堅職員研修(3年目～8年目)		専門的知識を活かした実践及び対応力を身に付ける。		
B	業務遂行に関する研修	3年目職員 他分野・業種を学ぶ	① 法人内 他分野事業所 体験 (2日間)	人財企画室
		目標管理と組織活動	② 人事考課の概要 Do-CAPシートの活用方法	
C	保育・障がい福祉に関する研修	分野別 専門分野の学習	① 各分野のニーズと課題を学ぶ	C
		専門的支援と関係法令	② 障害者総合福祉法 児童福祉法 実践と背景	
		ケーススタディ	③ 事例の捉え方とまとめ方 事例を通じた学習 グループワーク	
D	人権擁護に関する研修	人権擁護研修(実践)	① 実践場面を通じた権利擁護と虐待防止の考え方 グループワーク	権利擁護委員会

役職者研修(サビ管・副主任・主任・管理者)		組織・グループの責任者として責務を果たすための心構えと基本要素の学習を図る。		
1	保育・障がい福祉に関する研修	社会保障の動向と法人運営	① 障害福祉の歴史的背景と 法人運営について	法人
2	業務遂行に関する研修	人事考課の視点	① 人事考課の基本的考え方と目標管理 面談の効果について	法人
3	組織管理	組織マネジメント	① 業務改善・課題解決など人財と組織活動の手法を学ぶ	法人
4	法令遵守と労務管理	各種法令と労務管理等の学習	① 管理者 使用者としての手続き等 基本要素の学習	法人
5	財務学習	会計基礎知識と実務演習	① 会計責任者としての基本知識の学習	法人

上記のカリキュラムは2017年度時点のものである。